|  |  |
| --- | --- |
| 到達目標 | １　胸骨圧迫を、救急車が現場到着するのに要する時間程度できる。  ２　自動体外式除細動器（AED）を使用できる。 |

救命入門コース　カリキュラム

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 項　　　　　目 | | | 細　　　　　目 | 時間（分） |
| 応急手当の重要性 | | | 応急手当の目的・必要性（心停止の予防等を含む）等 | 90 |
| 救命に必要な応急手当（主に成人に対する方法） | 心肺蘇生法 | 基本的心肺蘇生法（実技） | 反応の確認、通報 |
| 胸骨圧迫要領 |
| 気道確保要領（呈示又は体験） |
| 口対口（口鼻）人工呼吸法（呈示又は体験） |
| シナリオに対応した反応の確認から胸骨圧迫まで |
| AEDの使用法 | AEDの使用方法 |
| AEDの実技要領 |
| 合　計　時　間 | | | | 90 |